

2024年10月23日
三井化学株式会社

錦湖三井化学における新 MDI 生産設備の営業運転開始

三井化学株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 修）の関係会社である錦湖三井化学株式会社（本社：韓国ソウル特別市、代表取締役社長：朴 贊求）の MDI（ジフェニルメタンジイソシアネート）増強生産設備が9月末に営業運転開始いたしましたので、お知らせいたします。



錦湖三井化学 麗水工場

■ 概要

1. 製品	MDI（ジフェニルメタンジイソシアネート）
2. 所在地	韓国 全羅南道 麗水市
3. 増強能力	20万トン/年（41万トン/年→61万トン/年へ増強）

MDIは、自動車部品や家具寝具、住宅や冷蔵庫の断熱材、弾性繊維や各種接着用原料など、多くの分野で使用されている代表的なポリウレタン主原料です。MDIの需要は、地球温暖化抑制のため各国で推進されている住宅建築の断熱性能向上の政策効果や、経済成長に伴う快適性向上要求の高まりにより、年率6%で増加していくと見込まれています。

錦湖三井化学は、自動車部品や弾性繊維、合成皮革等に使用される高機能 MDI（モノメリック系及び変性 MDI）と、断熱材等に使用される汎用 MDI（ポリメリック系）を生産、販売しています。今般の増強は、断熱材等の需要伸長はもとより、EV 自動車を中心とした NVH（ノイズ・振動・ハーシュネス）制御に使用される高機能 MDI 需要の更なる拡大に対応するためのものです。

生産設備の増強に併せて、生産工程で発生する副生物を原材料として再利用するリサイクル設備を導入いたします。これは、原材料自給率の向上による大幅なコスト合理化に寄与するのみならず、工場からの排水量やサプライチェーン全体での GHG 排出量の削減を企図したものです。

錦湖三井化学は MDI のグローバルリーディングカンパニーを目指してまいります。三井化学は今回の最新鋭設備による増強によって、今後も成長が見込める MDI 事業の拡大と、更なる高機能化を進めてまいります。

■ 錦湖三井化学株式会社の概要

1. 設立	1989年3月
2. 資本金	350億ウォン
3. 出資比率	三井化学株式会社 50%、錦湖石油化学株式会社 50%
4. 本社・工場	本社：韓国ソウル特別市、工場：全羅南道 麗水市
5. 事業内容	MDIの製造・販売

以上

<ニュースリリースに関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL 03-6880-7500

お問い合わせフォーム：https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja?param=13